



アミール・ツアルファティ
[2024年10月7日 ニュース速報]
<https://youtu.be/wUg-mX0G5w4>



皆さんシャローム。アミール・ツアルファティです。ご覧のとおり、今私は CONNECT にいません。家にいます。ここ数分間に、全国各地で、かなりの数の警報や注意報が出ています。どうやらイエメンからの地対地ミサイルが、イスラエル中央部まで到達し、エルサレムに向かう低地平原だけでなく、海岸沿いのすべてで警報が反応した

ようです。そして今日は、私たちも、ヒズボラのロケット攻撃を受けました。ですから…今日は10月7日です。そして、ほんの数時間、たぶん7時間も経たないうちに、この日が終わります。この日は、ホロコースト以来、一日の間にユダヤ人に対して行われた、最も恐ろしい残虐行為を記念するだけでなく、相手側はまた、自らの強さ、勢力、そして、明らかに負けていないという事実、自分たちの実力を示すために、この日を本当に辛抱強く待っていたのです。では、皆さん、まずはお祈りから始めたいと思います。ニュース速報です。過去数日間に起こったこと、そして、少なくとも私たちが知っている限りの、今後起こること、皆さんが知っておくべきこと、すべてをお話しします。

主よ、あなたに感謝します。あなたはすべてをコントロールしておられます。あなたが10月7日を許可されたことでさえ、理由があったため、いつか私たちにも分かります。主よ、一つ、私たちが知っているのは、私たちがついに目覚めて理解したということです。モンスターが周囲にいて、彼らをこれ以上助長させてはいけない、我々は、彼らを倒さなければならない。ですから、主よ、感謝します。過去2週間半で、物事が完全に変わり、イスラエルの人々はようやく一息つき、勝利がまさに近づいているのを実感できるようになりました。ですから、あなたに感謝し、あなたを祝福します。どうか、あなたの民とあなたの国を続けてお守り下さい。イエシュアの御名において。アーメン、アーメン。

皆さん、シャローム。アミール・ツアルファティです。私は今、エズレル渓谷を見下ろす自宅のリビングルームにいます。ノートパソコンを外に持ち出さなかった理由は、インターネット接続が不安定なこともあります。F-16 が離着陸する時は騒音も大きくなり、どちらにしても、何も聞こえないからです。しかし、お伝えしますと、数分前に、イスラエル中部のほぼ全域でロケット警報が発令されました。テルアビブからベングリオン空港、そして、エルサレムに至るまでのすべてです。それはもちろん、イエメンのフーシ派が発射したロケットのためです。おそらく、私たちは今後数日のうちに、ホデイダかサナアを訪問する必要があると思います。しかし、幸いなことにロケットは迎撃されました。それから、たった一つのロケットに対して、これほど広範囲に警報が発令されている理由は、これは、弾道ロケットで、非常に高い高度で迎撃されますから、迎撃弾の破片が、非常に広い範囲に落下する可能性があるためです。ですから、それによる被害を防ぐためです。ところで、空中ではなく、地上で爆発が起こるの見聞きするときは、実際、2つの理由が考えられます。1つ目は、実際のロケットです。ロケットには、爆発を起こす爆発物だけでなく、文字通り、周囲に飛び散り、人々を即座に殺害する能力がある、小さな鉄の弾丸も含まれているためです。それから、迎撃機の破片があります。爆発物が入っておらず、ただの金属片ですが、それが、空から落下するにつれて速度を増し、人に当たると、それで死亡する可能性があります。また、車に当たってエンジンが爆発する可能性もあります。ですから、防空壕に逃げ込み、そこに10分間留まるように指示されるのには理由があるのです。なぜならロケットが発射され、ロケットがここに到着するまで約1分あり、それから、迎撃ミサイルが作動して、そして、爆発が起きると、迎撃ミサイルの破片があれば、その破片が落下するまでに数分かかり、それによって命を落とす可能性があります。

ということで、10月7日です。私は悲しんでいない、と言えは嘘になります。しかし戦争が始まって以来、私が話し続け、書き続けてきたこと、私の信じていること…批判する前に、私の言うことを最後まで聞いてください。10月7日は、どれほど困難であったとしても、イスラエルが2つのことから目覚める、唯一の方法だったのだと思います。恐ろしい内部分裂と、私たちの周囲にある危険に対するほとんど犯罪的な無視。繰り返しますが、今年の10月7日を思い出してみると、ハマスは、3つの波に分かれてイスラエルに押し寄せています。何千人ものテロリストが、グライダー、トラック、四輪駆動車、オートバイ、トヨタのピックアップトラック、そしてもちろん、徒歩で、自転車で、侵

略して来ました。最初は、フェンス沿いに数か所かを突破し、その後、国境沿いのすべてを麻痺させることに成功したとき、フェンス沿いの 200 か所以上の場所から、彼らは、簡単にイスラエルに歩いて入り、そしてガザに戻ることができたのです。そして、それによって彼らは、ユダヤ人を殺害するだけでなく、略奪や誘拐も行うことができました。そして彼らのうちの何人かは、人々をガザに誘拐し、また戻ってきてさらに誘拐したのです。そのため、その日の終わりまでに、250人が誘拐されました。中には死体もありましたが、私たちが死体であっても大切に扱うことを、彼らは知っていたため、彼らは、彼らを拐って行ったのです。

そしてイスラエルは、国家として新たな段階に入り、私たちの国は、全く変わってしまいました。私たちは傷つき、危険に目を向けています。と言っても、私はそれらについて知っていましたが、しかし、ほとんどのイスラエル人は、自分たちの生活を楽しもうとしていて、ヒズボラや、ハマス、フーシ派、イランの民兵については、ほとんど気にも留めていなかったのです。テレグラムでニュースチャンネルを持っている者として、私は、当然ながら、こうした事柄に一日中取り組んでいます。しかし、ほとんどのイスラエル人が望んでいたのは、ただ、静かな時間、繁栄、より良い生活を送ることだけでした。しかし私たちは、国境の向こう側に、私たちが無視し過小評価していた敵がいることに気付きました。私たちが、気にも留めず、他のものほど大きなことは出来ないだろうと思っていた者たち、その敵が、我々を驚かせたのです。そして、イスラエル国防軍の目がヒズボラに向けられたとき、先走ったのはハマスでした。注目を集めたのはハマス、恐ろしい大虐殺を実行したのは、ハマスです。皆さんが、実際に起こったことの 2%でも知っていたら…私は、いくつかの写真や、10月7日の無修正ビデオを制作して、それを伝えようとしていましたが、しかし、あの日、私たちに起こったことを本当に伝えられるものは、何もありません。残虐行為、大量の焼死体、レイプされた女性たち、そして、性器があちこちに散らばっていました。彼らは、文字通り男性器を切り取ったのです。女性たちは、複数回レイプされた後、陰部を撃たれ、言葉にできないほどの残虐行為によって、骨盤が完全に砕かれていて…それから、頭を撃たれたり、火をつけられながらも、抱き合っている人々。詳細には触れませんが、基本的に何が起こったかという、その日、イスラエルは目覚めたのです。

そしてレバノンのナスラは、誰かが彼から栄光を盗んだことに気づき、「わかった、自分も何かしないと。彼らに栄光を独り占めさせるわけにはいかない。」そして翌日、彼はロケットを発射し始めました。

ここでちょっと立ち止まって、次のことをお話しします。ヒズボラが、2週間半以内に完全に機能停止に陥るとは、私は、夢にも思いませんでした。それは、私が最も恐れていた戦争です。それは、私が最も恐れるべき戦争だと教えられたもの、それは、イスラエル国防軍が最も備えていた戦争です。ヒズボラは、ハマスの10倍強力で、ヒズボラは、より訓練され、ヒズボラは、より多くの装備を持っています。ヒズボラは裕福です。ヒズボラは、国連加盟国である主権国家の政治勢力です。ヒズボラの後援者はイランですが、他にも同盟国がいます。ヒズボラは、独自のテレビとラジオを持ち、ヒズボラは、世界中に多くのビジネス、麻薬、その他を展開しています。彼らは、毎日何千万ドルもの収益を生み出しています。ヒズボラは怪物です。それが、ポケベル爆発以来、2週間半以内に、ヒズボラはバランスを失いました。そして私たちは、毎日何度も何度も攻撃を繰り返し、そして我々はナスララとその関係者を殺し、その後継者とその仲間を殺害しました。彼らはまだ、コッズ部隊の司令官であるイスマイル・カアニ准将を捜索しています。2020年1月当時、トランプ大統領の指揮下にあった米軍によって殺害された、ソレイマニ将軍の後任となった人物です。皆さん、北部での作戦開始から2週間半で、ヒズボラのロケット能力の85%が損傷を受けるとは、私は、夢にも思いませんでした。85%です。だから彼らは、テルアビブに向けてロケット弾を発射させるイエメンが必要なのです。

そして、イランは非常に困難な状況にあります。イランはイスラエルに対して、明らかに、過去最大の弾道ミサイル攻撃を実施しました。イスラエルに関係なく、地球史上最大の弾道ミサイルだと思います。そしてイランは今、イスラエルの報復に備えています。彼らは非常に恐れていて、まず戦略的な場所からすべての石油タンカーを撤退させ、その後、彼らはいくつかの本部を空にし、彼らは大統領を安全な場所に移しました。しかし、今、これを聞いてください。本当に驚きです。数日前、テヘランの東でマグニチュード4.6の地震がありました。ちなみに、ここは地震がよく起きる場所です。そこで今日、アルジャジーラは、イラン人の発言を引用して、それは実際には地震ではなく、核実験だったと伝えました。なぜか？彼らは、自分たちはすでに核兵器を保有しているから、攻撃すべきではない、と私たちに伝えたいのです。それがここでの副題です。ですから、そこまでして脅したり言い訳したりすると、相手が相当なプレッシャーを受けていることがわかります。

現在、イスラエルは、「いつ」攻撃するかだけでなく、「何を」攻撃するかというジレンマを抱えています。主な選択肢は3つ、というか、4つあります。これを聞いてください、1つは、核施設を攻撃、2つ目は、イラン経済の主な収入源である石油・ガス施設を攻撃、3つ目は、IRGCのミサイル基地と軍事基地を攻撃、そして4つ目は、指導者を暗殺することです。我々は、1発のミサイルを1つの建物に送り、その建物内の1つの部屋を攻撃する方法を知っています。私たちは、その方法を正確に知っています。イスラエルは、それが可能な超高性能の巡航ミサイルをいくつか保有しており、また、イスラエルは、他の事態に対処するためのロケット能力や攻撃能力も保有しています。ですから、これらが4つの選択肢です。

次に、タイミングに関しては、タイミングが少し問題なのです。説明しましょう。象徴的なものを追うのであれば、簡単です。実際、今すぐに実行できます。何も調整する必要はなく、大して計画を立てる必要もありません。イラク上空にF-35を数機飛ばし、ロケットを発射すれば、それらが飛んで行って、いくつかの標的を攻撃し、それで終わりです。しかし、本当に核施設やミサイル施設をなくしたいのであれば、アメリカ空軍を隣に置くか、少なくともアメリカからの大量の兵器を保有する必要があります。そして、ここに問題があります。現政権は、助けません。繰り返します、彼らは、イスラエルを助けるつもりはありません。面白いです。ジョー・バイデンは、彼が、イランの核計画を廃止したと、少なくとも一つの良い遺産を残すことができたのに。しかし彼はそれをしなかった。彼はあまりにも恐れ、カマラもあまりにも恐れています。そしてイスラエルは今、単に我々が持っているものを基に、それを使って何ができるかを、再考することを余儀なくされています。ですから、国防大臣は今日、ペンタゴンを訪れ、オースティン国防長官と面会する予定です。そして、アメリカは、イスラエルと共に何を行うことを望み、そのために、イスラエルに何を提供するつもりなのかを見極めます。私がそう言う理由は、なぜなら、地下深くにある核施設や、あるいは、山に掘られたミサイル都市を攻撃するには、ナスララのバンカーの上に投下した83トンよりも、はるかに多くのものが必要だからです。精密誘導ミサイルだけでなく、大量の重爆弾と、それを運ぶ特定の飛行機も必要です。我々がそれを所持しているのかどうか、わかりませんが。そして、最終的にその場所に到達するには、数回の攻撃が必要です。第三波の爆弾は、投下されると数秒後に爆発するようにします。つまり、第一波の爆弾のいくつかは、土壌や山の厚さを貫通し、そして、十分に深い穴ができれば、次の爆弾を

その中に送り込んで、数秒後に爆発させます。それによって、望む結果をもたらすのです。そこでジレンマは、我々は、選挙後まで待つべきか？ そうなると、我々は勢いを失い、しかも、誰が当選するかさえ分からない。そして今こそ、先週起こった出来事に対して報復できるのです。そのため、首相は今審議中です。自分はどうしたいのか？ なぜなら、今はネタニヤフの時間です。彼の政治人生とキャリアの全てが、今この瞬間に注がれ、彼は、過去 30 年間イスラエルの存在を脅かしてきた要素を破壊しようとしているのです。彼は、彼らが留まって生き残ることは許しません。

これが現在の状況です。私たちは大きなジレンマを抱えており、個人的には、一度の攻撃ではないと信じています。私たちは今、ガスと石油産業を追及し、おそらく、その指導者の何人かを殺害する必要があります。そして彼らに言うのです。「もし、お前たちが再び攻撃するなら、私たちはもっと大きなことをする。」そして、これによって…まず第一に、彼らが報復を恐れるようになり、我々の望ましい結果が得られます。しかし、また、それはアメリカの選挙が終わるまでの時間を稼ぐことにもなるでしょう。

さて、次に、アメリカの選挙についてお話ししたいと思います。イランの核施設の問題に関して、これほど大きな違いはありませんから。驚くべき違いです。バイデンとハリスは「やめろ」と言い、そしてトランプは述べました。「それをまず破壊し、それから他のすべてを破壊すべきだ」つまり、完全に正反対です。明らかに、ネタニヤフにとっては、トランプが勝つのを待つのが最も賢明です。なぜなら、トランプが勝てば、ついにイランの核開発計画に終止符を打つことができますから。これでお分かりですね。ホワイトハウスに座る人物のアイデンティティは、イスラエルの存在と存続にとって、非常に重要なのです。といっても、神が当然私たちのために戦われることは、私も知っています。しかし、イランを対処するタイミングは、ワシントンで起こっていることに、大きく左右されるのです。そして今日、ネタニヤフ首相を激励するために、2人の高官が訪れています。リンジー・グラハム上院議員と、名前を忘れてしまいましたが、もう一人。そして、ネタニヤフ首相は彼らに感謝し、次のように述べました。「これは、我々が報復できず、立ち上がって反撃することもできなかったホロコーストとは違い、我々は今や強国で、我々は立ち上がり、反撃します。」そしてネタニヤフ首相はこう付け加えました。「米国の支援があれば、我々はそれを達成できるのです。」この言葉から私は、おそらく、この時点でネタニヤフ首相は、米国がイスラエルと全面的に協力し、共に行動す

るまで、核施設の攻撃を待つつもりだと感じました。つまり、私たちには理由があり、口実があり、機会があるのです。

さて、もしイランがすでに核兵器を保有していたらどうなるか、想像してみてください。あの弾道ミサイル攻撃は、イスラエルにとって、どのようなものになっていたか?想像できるでしょう。私たちは、それを許すわけにはいきません。イスラエルが現在、恐れているのは、今やイランがハマスやヒズボラなどの代理組織を失いつつあり、もちろん、フーシ派やイラクの民兵組織に、我々は簡単に対処できます。イスラエルが恐れているのは、その後、イランが窮地に陥り、直ちに核兵器生産の最終段階へと進むことです。彼らは、必要なウランをすべて持っています。彼らは、すでに十分持っているので、爆弾を作るために、さらに濃縮する必要すらありません。彼らが今やるべきことは、爆弾として物を組み立てる、技術的な部分のみ、そしてそれを弾頭にして、既存のロケットに取り付けるだけです。だから、我々は、それらのロケットを破壊する必要があるのです。なぜなら、ロケットが、潜在的な核弾頭の輸送手段ですから。

ということで、皆さん、今、ネタニヤフは大きなジレンマに陥っています。イスラエルが、今回、引き下がらず、何かをしてアヤトラ政権を損なうことを、心から願います。そして、トランプが勝つことを願います。そうすれば、少なくとも1月までに、核施設に関して、イランとの決着をつけることができるでしょう。我々には、イランに到達する能力があり、飛行機もあります。我々は、飛行機を使う必要もなく非常に強力に破壊するロケットを持っています。ただ、イスラエルから発射するだけです。しかし、最大の効果を得るには、できるだけ近くまで飛行してゆき、そして、最良の結果を生み出す方法、角度、タイミングで、爆弾を狙わなければなりません。それが、まさに今、私たちが抱えているジレンマです。

レバノンでは我々は懸命に働いており、すでに南レバノンに侵攻していて、現在、3つの機動部隊が南レバノンに展開しています。信じてください、このQRコードからテレグラムで私をフォローすれば、私たちが、土地を平にしているのがご覧いただけます。あれらの村や町は存続できないでしょう。言っておきますが、ヒズボラをかくまった、南レバノンのシーア派は皆、彼らは、もう、家を持たな

と思います。彼らは、今後数年間は、戻ることはできないと思います。彼らは今、自分たちの家をヒズボラに明け渡すことが、何を意味するのかを学んでいるのです。

ガザでは、ハマスが敗北の「報復」あるいは復讐を果たすのに十分なロケット弾をかき集め、そしてハマスは今日、14発のロケット弾を発射しました。ところで、全く被害はありませんでした。

これが、私が話したいもう一つのことです。しかしハマスは、昨年10月7日、彼らが約4,000発のロケット弾を発射したのと同じ時間内に、今年は、14発のロケット弾を発射しました。内部に侵攻し、敵の能力を奪うと、その違いがわかります。そして、これらすべては、フィラデルフィア回廊からの供給を遮断しているためです。

そして私たちは今、レバノンに対しても同じことを行っています。といっても、レバノンはより大きな国で、北と東でシリアと国境を接していますから、イスラエルは、地上でヒズボラの兵士と戦うだけでなく、密輸の試みと戦い、シリアに到着するイランの貨物を破壊することも行っています。イスラエルがシリアのロシア基地を爆撃した、という偽ニュースを広める人がいます。それは違います。フメイム飛行場にはロシアの基地があり、そこにイランの飛行機が着陸して、武器を荷下ろしました。しかしその後、彼らはその兵器を基地の外の倉庫に移し、イスラエルは、それを破壊したのです。つまり、イスラエルは、基地内では何も破壊していません。我々は、ロシア人を危険にさらすことはしていません。しかし、間違いなく、その隣を攻撃しました。そしてロシア人にも、それが見えていました。彼らは、イスラエルのミサイルを撃ち落とそうとしましたが、失敗しました。今日、別の747貨物機がラタキアに着陸しました。ですから、今後数時間以内に、ラタキアでのイスラエルの攻撃について私から聞いたら、それが理由です。これは人道援助ではありません。信じてください、これは武器です。これは、ヒズボラに送られる武器です。ですから、私たちは密輸ルートを破壊し、彼らの製造場所を破壊しています。そして、レバノン国内やシリアで、すでに武器が保管されている兵器庫を破壊しています。

ですから、文字通り24時間体制で爆撃しています。今日、この数時間で、約150個のターゲットを2時間以内に破壊しました。ですから、私たちはレバノンで一生懸命働いています。そしてガザのハマ

スに関しては、イスラエルは、初めてガザ地区北部のガザ人全員を、ネツァリム回廊を越えて、南側の人道支援地域まで押し出しました。そして、私たちはガザ北部を徹底的に一掃しています。もう、人が住むことはないでしょう。テレグラムで私をフォローしている人、そして、状況が改善し次第再開する、私たちの中東アップデートをフォローしている人のために、それを説明する地図を掲載します。私は、テレグラムのフォロワーの皆さんのために、そしてあなたもフォロワーになれます、私たちの地図を作成します… [電話の着信音]ごめんなさい。テレグラムで動くマップをいくつか作成して、皆さんにもお伝えできるようにしたいと思います。Facebook で抑圧されているため、テレグラムチャンネルの改善に全力で取り組んでいます。

さて、このビデオをシェアするだけでなく、私たちの YouTube チャンネルもシェアしていただきたいと思います。YouTube のアルゴリズムを利用して、より多くの人に届くよう、登録者数 100 万人に到達したいと思っています。それによって、さらに多くの目に留まりますから。ですから、可能であれば、YouTube チャンネルをシェアしてください。すでに 94 万人のフォロワーがいます。しかし、フォロワーが増えれば増えるほど、多くの未信者の目に留る機会が増えるのです。混乱し、恐怖を感じ、今何をすべきか分からない人たち。

しかし皆さん、繰り返しますが、10月7日には…最初に言ったことに戻ります。10月7日は、私たちにとって、目覚める唯一の方法だったのかもしれませんが。神がそれを許された、これは事実です。そして、私たちがまだここにいる、より強くなっていて、そして我々は今や、北と南からの敵を、ほぼ完全に滅ぼしたという事実を見ていると、神はそれを許されたが、神がすべてを握っておられることは、私には明らかです。人間の真の邪悪さや、どうしてこんなことが起こり得るのか、私たちには、決して真に理解できないでしょう。しかし、悪は存在します。すでに悪は存在していました。創世記 3 章以降、殺人、悪意、罪がもたらされるのが見られ、そして、罪の現れはどんどん悪化し、第 6 章ですでに聖書の最初の書で、神は地球を創造し、人間を創造したことを、すでに悔やんでおられました。ですから、事態が悪化するばかりでも、驚かないでください。そして、人々が殺人や斬首、焼き殺し、強姦を楽しむことに驚かないでください。それをしているのは神ではなく、人間、邪悪な人々です。神は、人々に自由意志を与えておられ、そして残念なことに、人々は間違った選択をしていま

す。ちなみに、主はモーセにこう言われました。「イスラエルの子らに告げよ。私は、ここに、悪と善、いのちと死をあなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。」それはあなたの目の前にあるのです。あなたは命を選ばなければなりません。悪ではなく、善を選ばなければなりません。人々は悪を選びます。しかし感謝なことに、神はその恐ろしい選択を受け入れ、少なくともそれを良いことに利用されます。

時間はかかったものの、10月7日のこの悪から生まれた良いことが、確かに私にはわかります。私にはそれが見えます。繰り返しますが、イスラエルは、もし我々があと1、2年待っていたら、そしてもし、ヒズボラが先に攻撃を始めていれば、あるいは、イランが当初想定していた、多方面同時攻撃にヒズボラが加わっていたなら、我々は、ここにいなかったでしょう。私たちは、今、ここにおらず、私は、今、あなたに話をしていないでしょう。私たちの周辺のすべての出来事の中で、これを始めたのがヒズボラではなくハマスだったことを、神に感謝します。そして、最終的に彼らを押し戻す対応ができたことを、神に感謝します。そして5日以内に、我々がガザを攻撃する側になりました。困難でした。ある人がこう説明しました。あれは、イスラエルに軍隊がなかった唯一の日だった。軍隊が消えた唯一の日に、私たちに何が起こったか、考えてみてください。私たちに何が起こったか見てください。

私たちの軍隊については、言いたいことがたくさんあります。それがどこに居て、何が起こったのか、そして、将軍たちがいかに自己満足的で、あまりにも政治に囚われていたか、彼らは、我々の敵を過小評価し、我々の力を過大評価して、そして彼らは、あまりにも鼻にかけ、傲慢でした。そして、彼らは首相に対して行動を起こしたのです。なぜなら彼らは、非常に強い政治的動機を持ち、首相を権力の座から降ろそうとしていたのです。ですから、この出来事について、私は話したいことがたくさんあります。しかし、私たちが攻撃を受けた瞬間から…私は、すべてを脇に置いて、「他のことは後で対処しよう」と言うことを覚えました。「今、私たちは一致団結しなければならない。今、我々は攻撃し、戦わなければならない。」私たちは、それをやってきたのです。

それから、もう、ほぼ1年間戦場にいる兵士たちもいます。彼らの献身は素晴らしいのです。この世代が、これほど優れているとは、私たちは思っていませんでした。私たちは、彼らはビデオゲーム

の世代、TikTokの世代だと思っていました。YouTubeとか、そういった世代だと。それが皆さん、獅子の世代です。彼らは勝利者の世代、国家生涯の中で、一度しか見られない世代です。この戦争はこれまでで最も長く、最も奇妙な戦争です。ここでは、他国の軍隊と戦うことすらありません。私たちは、地上でも地下でも、民間人の背後に隠れているテロ組織と戦っています。これまで、このような戦争に携わった国は一国としてありません。私たちは、これらすべてが西洋世界に到来するのを防ぐ障壁です。我々は、西洋世界にとっての盾です。F-16が今私たちの隣から離陸しています。ですから、私たちはその戦いを戦っていて、人々が私たちを嫌おうが愛そうが気にしません。フランス政府や大統領が、私たちに武器を与えようがどうしようが、私たちにとってはまったく関係ありません。イスラエル人はハードディスクを交換しました。これまでです。私たちは理解しています。これは、自分たちの命をかけた戦いだ。分かった。彼らは、私たちが殺したいのだ。彼らは、私たちの隣には住みたくない。彼らは、私たちに代わって生きていきたいのだ。聞こえますか？[F-16の離陸音]私たちは準備ができています。出て行く準備はできました。

ということで、今後数日の内に、大きなニュースをいくつか耳にするでしょう。イスラエルが、イランに対応する大きな出来事、イスラエルが、シリアにも対応する大きな出来事。よく聞いてください。きっと驚くでしょう。おそらく、私たちがイランに到達する方法は、実際、シリア経由になるでしょう。そして、思い出してください、思い出して、思い出して。これらすべては、すでに預言され、そして予見されていたのです。だから、聖書を信じる者は、驚くべきではありません。我々は知っておかなければなりません。イランは、最終的に敗北し、我々を滅ぼすためには、彼らの代理勢力を頼るのではなく、その仕事を遂行するために、より大きく、より強力な連合を頼ります。そしてロシア、トルコ、イラン、そしてアフリカの国々からなるより大きく強力な連合が攻め込んで来るときは、イスラエル国防軍ではなく、ネタニヤフでもなく、軍の将軍でもなく、万軍の主、天の軍勢の司令官である、主ご自身が戦われるのです。超自然的な勝利です。神が、私たちのために戦われ、そして、イスラエルの人々は啞然とします。彼らは啞然とし、その時、敵がそれを利用して彼らを欺きます。なぜなら彼らは、「わあ、メシアの時代だ。」と考えますから。「わあ、私たちがここで経験しているのは、超自然的な勝利だ。」そして彼らは、救世主を待ち望むようになり、気づけば、世界的指導者が現れ、人々は、彼がメシアだと考えます。人々は、彼と協定を結び、彼は、彼らに、神殿を建てる

ことを許可します。そして、彼がそこに入り込み、神として拝むように要求した時、初めて彼らは、「いや、それはしない」と多くのユダヤ人が言います。「私たちは、あなたが神だとは思っていない。」その時、大患難の後半が始まります。神は、砂漠に用意された場所で最後の3年半の間、彼らを匿われ、そして最後にイエスが来られ、イスラエルは国家として救われます。

だから、私たちは、何が起こるかを知っていて、私は、物事が展開していくのを見ているのです。我々は、今すぐに彼らを打ち負かすと分かっています。イランは、もはや代理勢力に頼らなくなることを私は知っています。我々は、彼らに、自分たちのしたことを後悔させることを私は知っています。そして彼らは、ロシアが行動を起こすまで辛抱強く待ち、そして、ロシアに行動を起こすためには、アメリカとヨーロッパが弱体化しなければなりません。ですから、期待すべきことがたくさんあり、多くのことが起こります。

しかし、「アメリカがゲームから脱落するなら、きっと、カマラが勝って、私たちは終わるんだろう。」と思っている人、そうかもしれません。でも、一つ覚えておいてほしいのは、エゼキエルの戦争が始まるためには、イスラエルは強く、安全安心で、繁栄していなければなりません。そしてそのために、私は、この戦争の後に平和と繁栄が訪れることを期待しています。そしてそれは、サウジアラビアと私たちの取引を仲介し、この地域に平和な時間をもたらせる誰かが居て、初めて実現することです。だから、もしトランプが勝ったら、私たちにとって、とても素晴らしいことになる、私は思います。我々は核施設を破壊し、そして、サウジアラビアは言うでしょう。「わかった、参加する。正常化協定はどこで締結すれば良い？」

今後、たくさんの良いことが起こります。しかし、良いこととともに多くの痛みと悲しみが伴います。兵士が倒れ、破片が落下して人々が負傷するのを見ます。しかし、最後に私が言って締めくくったかったこと、そして、これが一番大事なことなので、逃げないでください。最初からイスラエルに落ちてきたロケット弾をすべて合わせ、さらに、2度のイランからの弾道ミサイル攻撃でイスラエルに落下したのも合わせて、その全ての殺傷能力を合計して、それから、ロケット弾で、何人のイスラエル人が死亡したかを見れば全く、説明がつきません。イスラエルの誕生が、人々には説明がつかなかったのと同じように、イスラエルの存続も、説明がつきません。全く説明がつきません。しかし、祈りが聞かれるという事実では、説明がつくのです。義人の祈りは働くと大きな力があります。熱心

な祈りには大きな力があり、私たちはその結果を目にします。フランスやアメリカ、イギリスやドイツからの武器よりも、私たちには祈りの戦士が必要です。そして、ここが、皆さんの素晴らしい仕事の見せどころです。私の使命は、皆さんに伝えることです。あなた方の祈りは、アメリカがイスラエルに与える武器よりも、フランスや、ドイツ、イギリスがイスラエルに与える武器よりも、ずっと効果がある。皆さん、これです。ですから、皆さん、2人か3人が集まって祈るとき、そこに力がないとは、決して思わないでください。パワフルです。とてもパワフルです。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル

ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>

日本語の聖書箇所は特記がされていない限り新改訳 2017 より引用しています。

聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会

メッセージの無断転載を固く禁じます。

Copyright © ビホールド・イスラエル All Rights Reserved.

